

第2章 環境基本計画における施策等の進捗状況

1 事業実施の概要

環境先進都市実現のため、環境基本計画では、五つの基本目標を掲げています。この基本目標の達成に向けて、多くの区民、事業者の協力のもと、111の事務事業に取り組んでいます。その実施状況については、下表のとおりです。

項目	実施	一部実施	未実施
111 事業	92 事業	16 事業	3 事業

(参考) 主な一部実施事業及び未実施事業の状況、今後の取組予定について

事業番号及び事務事業		状況及び今後の取組予定
一部実施	102LED照明導入、205自転車駐車場の整備、301みどりのベルトの創出等	施設整備等において、一部着手したものの事業完了に至らないもの
未実施	222水質汚濁防止の啓発	今後実施予定
	304特別緑地保全地区の指定検討	今後、具体的な指定候補地を検討
	326動植物生息状況調査等の実施	新たな調査のあり方を検討した上で実施

2 成果目標の達成状況

基本目標を達成するため、環境基本計画では、行政の取組状況を客観的に判断できるよう成果目標を定めています。各成果目標に対する平成21年度末における達成状況及び平成22年度における目標数値は下表のとおりです。

成果目標		平成21年度末現状	平成22年度目標数値
基本目標 持続的発展が可能なまちをつくる			
太陽光発電普及率 (杉並区助成設置件数/杉並区内戸建住宅数)		0.6%	1.1%
杉並区の二酸化炭素(CO ₂)排出量		176.6万t-CO ₂ (平成19年度)	146.2万t-CO ₂ (平成2年度比で 2%削減)
省エネルギー相談窓口、出前ミニ講座の年間開催回数		46回	49回
地域省エネルギー等懇談会の年間開催回数		3回	4回
区民一人1日あたりのごみ排出量		554g	430g
家庭ごみの処理施設年間搬入量		109,193t	84,282t
マイバッグ持参率60%達成店舗数		49店舗	60店舗
プラスチック製容器包装年間回収量(ペットボトルを除く)		4,573t	5,200t
集団回収における資源年間回収量		6,406t	8,300t
グリーン購入率		100%	100%
基本目標 区民の健康と生活環境を守るまちをつくる			
二酸化窒素(NO ₂)濃度年平均値(区役所測定ポイント)		0.029ppm	0.030ppm
自転車駐車場整備台数(民間設置含む)		30,723台	34,600台
南北バス「すぎ丸」年度1日平均利用者数		2,867人	3,000人

成果目標		平成 21 年度末現状	平成 22 年度目標数値
光化学スモッグ被害届出者数		0 人	0 人
区立幼稚園、学校における光化学スモッグ被害発生数		0 人	0 人
ダイオキシン類大気平均濃度		0.028pg-TEQ/m ³	0.033pg-TEQ/m ³
適正管理化学物質の環境への排出量		8,870kg/年 (平成 20 年度)	11,000kg/年
大気中のアスベスト濃度		0.1 本/L 未満	0.3 本/L 未満
生物化学的酸素要求量(神田川)		0.7mg/L	0.8mg/L
地下水調査年間実施数		31 ヵ所	31 ヵ所
夜間騒音測定値(和田 2 丁目付近)		73 デシベル	70 デシベル
公共溝渠維持補修率		100%	100%
地盤沈下量		0.0037m(隆起)	0m
基本目標 自然環境画保全され、さまざまな生き物が生息できるまちをつくる			
区立公園面積		55.8ha	60.5ha
農地面積		51.16ha	51ha
生産緑地面積		38ha	38ha
保護樹木		1,796 本	1,900 本
保護樹林		50ha	60ha
生き物生息場所の保全・創出箇所		16 ヵ所	18 ヵ所
動植物生息状況調査報告書発行		5 年ごとに発行	5 年ごとに発行
親水施設のある公園の数		10 園	15 園
みどりのボランティア数		915 人	1,297 人
区民農園面積		2.60ha	2.60ha
自然観察会年間参加者数		99 人	200 人
基本目標 魅力ある快適なまちなみをつくる			
道路年間清掃距離数		1,629km	1,594km
放置自転車台数		1,754 台	1,500 台
集積所カラス被害率		2.05%	2%
杉並・わがまちクリーン大作戦の年間参加者数		9,755 人	10,000 人
ポイ捨て吸殻本数(高南通り・中杉通り)		183 本	100 本
駅周辺整備箇所数		3 ヵ所	7 ヵ所
電線類地中化整備道路延長		330m	330m
商店街等による LED 装飾灯の建設件数		34 基	100 基
花咲かせ隊・公園育て組		157 団体	155 団体
基本目標 区民、事業者、区がともに環境を考え、行動するまちをつくる			
環境情報館ホームページ年間アクセス数		45,049 件	55,000 件
清掃車出前学習年間実施回数		22 回	18 回
省エネナビやワットアワーメーターの年間貸出件数		30 件	30 件
環境基本計画成果目標達成率		41.3%	100%

3 基本目標別事業の取組みの現状

基本目標 持続的発展が可能なまちをつくる

環境目標	21年度末現状	目標値	目標年度
太陽光発電普及率(杉並区助成設置件数/杉並区内戸建住宅数)	0.6%	2.0%	平成25年度
二酸化炭素排出量	176.6万t-CO2 (平成19年度)	146.2万t-CO2 (平成2年度比で 2%削減)	平成25年度
区民一人1日あたりのごみ排出量	554g	340g	平成25年度
リサイクル率	26.6%	50%	平成25年度
マイバッグ等持参率	33.3%	60%	平成25年度

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
101	脱石油社会に向けた取組み及び省エネルギー行動の普及啓発	自然エネルギーや省エネルギー機器の利用拡大を図るため、太陽光発電機器や高効率給湯器などの設置に対する助成を実施しました。また区民や事業者への省エネルギー知識の普及啓発を行うため、省エネルギー相談窓口や出前ミニ講座を開催しました。	太陽光発電普及率(杉並区助成設置件数/杉並区内戸建住宅数) 0.6% 二酸化炭素排出量(平成19年度) 176.6万t-CO2 省エネルギー相談窓口、出前ミニ講座の年間開催回数 46回	実施	環境都市推進課
102	区施設における照明のLED化の推進	環境に配慮した施設運営を推進するため、区施設の改修や新築工事の際、エントランス・廊下等の照明についてLED化を推進しました。その他の部分については、LED化に関する方策を検討しました。	平成22年度区役所本庁舎中棟エントランスロビーに導入を予定	一部実施	経理課 営繕課 環境都市推進課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
103	地域省エネルギー等懇談会の開催	杉並区地域省エネ行動計画の進行管理を行うとともに、二酸化炭素(CO2)の削減目標の達成に向けた施策のあり方について検討するため、地域省エネルギー等懇談会を開催しました。	地域省エネルギー等懇談会の年間開催回数 3回	実施	環境都市推進課
104	ごみ減量の普及啓発	区民・事業者に対して、ごみの発生抑制への理解と協力を求めていくため、広報紙やホームページなどで、ごみの組成調査の結果をはじめとする、ごみの現状や身近にできるごみの減量方法を紹介するとともに、清掃にかかわるコスト情報の公表を行いました。また、大人向け・小学生向けの冊子も発行しました。	家庭ごみの処理施設年間搬入量 109,193t ごみバクン 126,000部 できることからはじめよう 4,500部 杉並の清掃事業 10,000部 ごみ・資源の収集カレンダー 425,000部	実施	清掃管理課 清掃事務所
105	ごみの分別方法の周知徹底	区民・事業者や転入者・外国人に対して、杉並区の分別ルールを周知徹底し、資源化を推進するため、ごみ・資源の収集カレンダーや分別方法のパンフレットを配布しました。また、町会や集合住宅の管理組合・商店会等に分別方法に関する出張説明会や排出指導を行いました。	区民一人1日あたりのごみ排出量 554g プラスチック製容器包装年間回収量 (ペットボトルを除く) 4,573t	実施	清掃管理課 清掃事務所

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
106	マイバグの普及	杉並区レジ袋削減推進協議会や事業者、マイバグ推進連絡会などと連携し、マイバグ等持参率を高める取組みを進め、レジ袋の削減を図りました。	マイバグ等持参率 33.3% マイバグ等持参率60%達成店舗数 49店舗	実施	環境都市推進課
107	集団回収の促進	参加希望者に対し、集団回収の協力的事業者や既実施団体を紹介するとともに、集団回収制度の案内を町会・自治会、集合住宅の管理組合、商店会等に出向いて説明を行うなど、集団回収の参加者の拡大を図りました。また、集団回収登録団体に対しては、回収量に応じた報奨金の交付や支援物品の支給を行いました。	集団回収における資源年間回収量 6,406t 集団回収登録団体数 380団体	実施	清掃管理課
108	家庭における生ごみ処理の普及と拡大	区民に対し、コンポスト化容器と生ごみ処理機の購入費の一部助成を行うことにより、家庭から排出される生ごみを自家で処理し、生ごみの減量を進め、家庭内での生ごみ堆肥の有効利用を促進しました。	コンポスト容器の斡旋補助 86件 生ごみ処理機の購入費補助 93件	実施	清掃管理課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
109	生ごみの資源化の調査・研究	取組事例の把握や既に資源化を行っている自治体の情報収集や回収から再資源化までの流通経路の確保などの課題整理を行うとともに、国等の動向も見極めつつ、継続して調査・研究を行いました。		一部実施	清掃管理課
110	みどりのリサイクルの推進	公園等の樹木からでる剪定枝・落ち葉をチップ化・腐葉土化して利用するとともに、区民のみどりのリサイクル活動を支援しながら、ごみの減量化と環境への負荷低減を図りました。	落ち葉集積所設置 3ヵ所	実施	みどり公園課 清掃管理課
111	中学生環境サミットの開催	地球温暖化問題やごみ処理政策など、広く環境問題全般にわたり、次代を担う中学生の理解と関心を深めるため、これまでの「中学生ごみ会議」を「中学生環境サミット」に改め、平成22年度から内容や実施方法を拡充し開催できるよう準備を進めました。	中学生ごみ会議の見直し検討会等の開催 6回	実施	環境都市推進課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
112	拡大生産者責任の徹底に関する要請	事業者の責任を明確にしていくため、拠出金制度の改善と法整備を含めた拡大生産者責任の徹底について国と都に要請しました。		実施	清掃管理課
113	庁舎からのごみの排出抑制	区役所庁舎から排出されるごみの総量を抑制するため、職員に対し、ごみを庁舎内へ持ち込まないことの周知や、マイバッグ・マイ箸使用の奨励を行うほか、弁当販売事業者や自動販売機の設置事業者には、容器類、またはペットボトルや缶類などの回収を徹底するよう指導を行いました。	グリーン購入率 100%	実施	経理課 環境都市推進課

基本目標 区民の健康と生活環境を守るまちをつくる

環境目標	21年度末現状	目標値	目標年度
二酸化窒素(NO ₂)濃度年平均値 (区役所測定ポイント)	0.029ppm	0.030ppm	平成25年度
光化学スモッグ被害者数	0人	0人	各年度
交通の安全性がよいと思う人の割合	68.0%	95%	平成25年度
河川水質調査 (神田川乙女橋 BOD 年平均値)	0.7mg/L	0.8mg/L	平成25年度
化学物質調査 (大気ダイオキシン類年平均値)	0.028pg-TEQ/m ³	0.030pg-TEQ/m ³	平成25年度
公害等相談件数	245件	200件	平成25年度
騒音や排気ガスが少ないと思う人の割合	58.3%	70%	平成25年度

事業番号	事業名	21年度の実績	成果目標等の現状	取組状況	所管課
201	区民・事業者の自動車使用抑制の啓発	区内約500の工場に対し、公共輸送機関を利用するなど、環境に配慮し自動車の使用をできるだけ控えるよう要請を行いました。	二酸化窒素(NO ₂)濃度年平均値(区役所測定ポイント) 0.029ppm	実施	環境課
202	低公害・低燃費車の普及促進の検討	大気汚染の防止を図るため、ハイブリッド車や電気自動車など、低公害・低燃費車の普及拡大に向け、杉並区トラック協会に協力要請をするとともに、ポスターやチラシを掲示し、啓発に努めました。	低公害車普及啓発用ポスター作成 400部	実施	環境課 環境都市推進課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
203	新たなコミュニティバスのあり方の検討	「杉並区コミュニティバス検討会議」にて、杉並区南北バス「すぎ丸」で実施するフォローアップ調査や、新規路線についての調査・検討を実施しました。	南北バス「すぎ丸」年度1日平均利用者数 2,867人	実施	交通対策課
204	都市計画道路の整備	都市計画道路の整備を行うことで、区民生活の利便性や安全性を向上させるとともに、高齢者や障害者をはじめ、誰にでもやさしいみちづくりを行いました。また、地域交通の円滑化を図るため、都市計画道路補助226号線の一部区間(210m)のバリアフリー整備を行いました。	都市計画道路(区管理)バリアフリー整備延長(累計) 5,406m	実施	建設課
205	自転車駐車の拡充整備	駅周辺の自転車駐車場の収容台数の増を図るため、既存自転車駐車場に隣接する民間敷地を無償で借り受け、収容台数の増を図りました。また、既存駐車場設備の老朽化に伴う大規模改修により、誰もが安心して利用できる自転車駐車場の整備を行いました。	自転車駐車場(民間設置含む) 30,723台	一部実施	交通対策課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
206	自動車交通量調査、大気汚染常時測定調査、自動車走行騒音振動測定調査の実施	幹線道路の5地点で24時間交通量調査を実施しました。また、4地点で大気汚染常時監視、8地点で自動車騒音常時監視を実施しました。さらに、23地点で自動車交通騒音振動の移動調査、20地点で自動車排気ガス大気汚染移動調査を実施しました。調査結果は、道路管理者に情報提供し、道路補修計画に利用されています。		実施	環境課
207	大気汚染防止の指導の強化	区施設を含む事業所等のボイラーで使用される液体燃料中の硫黄分の調査を実施し、9ヵ所全て、環境確保条例に定める燃料基準を満足していたのを確認しました。また、引き続き、低硫黄分の燃料を使用するよう指導しました。		実施	環境課
208	大気汚染防止に向けた区施設での取組みの推進	大気汚染の防止と、省エネルギー化を推進するため、区立施設において、環境負荷の低減を考慮したボイラーや、冷温水発生機などの高効率の熱源機器の導入を検討しました。また、ボイラー燃料の良質燃料への転換や使用时间等の調整、または低NOx型機器の導入などによって、大気汚染原因物質の発生を抑制しました。		実施	経理課 営繕課 環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
209	庁有車の利用抑制と低公害車の導入の促進	窒素酸化物(NOx)や二酸化炭素(CO2)の排出を抑制するため、毎週水曜日をノーカーデーとし、庁有車の使用を控えました。	庁有車における低公害車の導入達成率 95.9%	実施	経理課
210	大気汚染被害対策の実施	区民の健康障害の救済を図るため、気管支ぜん息等を対象とする医療費助成を行いました。また、健康被害予防事業として乳幼児のアレルギー相談やぜん息児水泳教室等を開催しました。	大気汚染健康障害者認定者数 2,453人	一部実施	保健予防課
211	光化学スモッグ発生連絡体制の整備と被害発生時の対策	光化学スモッグ注意報を発令し、防災行政無線や垂れ幕等の掲出によって、区民、小学校、保育園などに周知しました。また、被害発生時の対応を周知するため、区内の各施設にお知らせと連絡体制表を送付するとともに、パンフレットを図書館、環境情報館などに配布するなど、光化学スモッグによる健康被害の軽減に努めました。	光化学スモッグ注意報 4回 光化学スモッグによる被害届出者数 0人 区立幼稚園、学校における光化学スモッグ被害発生数 0人	実施	保健予防課 環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
212	児童生徒の健康管理の充実	児童生徒が健やかに成長するため、健康診断を4月から6月の間に全校で実施し、呼吸器系疾患の早期発見に努めました。また、校内の水質検査においては、受水槽やプールの水質などの検査を行い、教室内の空気環境検査やホルムアルデヒドなど空気中の化学物質濃度検査を内容とした環境衛生検査を実施しました。		実施	学務課
213	適正管理化学物質の届出等の徹底	対象事業者に、定期的に適正管理化学物質の使用量等の報告を求め、より安全な化学物質への転換や環境への排出量の削減等を促した結果、適正管理化学物質の環境への排出量を大幅に減らすことができました。	適正管理化学物質の環境への排出量(20年度) 約 8,900kg	実施	環境課
214	有害化学物質取扱事業所の規制・指導	適正管理化学物質の中でも特に有害化学物質を取扱うクリーニング店やガソリンスタンド等の事業所に対しては、使用量の報告等とともに、大気や河川への排出量の削減を指導しました。	有害化学物質(テトラクロロエチレンやベンゼン)の環境への排出量(20年度) 約 2,900kg	一部実施	環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
215	有害化学物質に関する情報の収集と提供	有害化学物質の取り扱い方法、使用や廃棄に伴い、有害化学物質が排出される恐れのある商品等の情報収集に努めました。今後は、これらの情報を区民や事業者に、わかりやすく提供していきます。		一部実施	環境課
216	区施設及び民間建築物からの有害化学物質の排除	区施設の新築工事等には、有害化学物質を含有する建材等を極力使用しないとともに、屋内の塗装工事では、有機溶剤を含まない水性塗料等を使用しました。		実施	営繕課
		民間建築物のシックハウス対策として、建築確認申請の審査や完了検査の際、有害化学物質を含まない建材を使用していることを確認しました。			建築課 環境課
217	アスベスト(石綿)の適正処理の指導	飛散性の吹付け石綿等の除去工事の届出に対応し、立ち入り調査を行い、石綿の飛散が起こらないよう防止対策を講じて解体等するよう指導を行いました。	飛散性の吹付け石綿等の除去工事の届出 17件 大気中のアスベスト(石綿)濃度 0.1本/L未滿	実施	環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
218	ダイオキシン類などの有害化学物質調査の実施	大気に関するダイオキシン調査は、年4回、井草森公園、南荻窪図書館、郷土博物館で実施しました。また、河川に関する調査は、年2回、区内3河川の4ヵ所で実施しました。これらの調査を通じて、ダイオキシン類などの有害物質が、区民の健康に与える影響がないことを確認しました。	ダイオキシン類大気平均濃度 0.028pg-TEQ/m ³	実施	環境課
219	室内環境調査の実施	健康で快適な生活環境を確保するため、広報(年2回)や母子講習会等で調査希望者を募り、ホルムアルデヒド、トルエン、パラジクロロベンゼン及びダニアレルゲンについて室内環境調査を実施し、住まい方の助言を行いました。	室内環境調査数 73件	一部実施	生活衛生課
220	土壌汚染防止の指導	東京都環境確保条例に基づき、有害物質を扱っていた工場等の廃止時に、土壌汚染調査の実施を指導し、汚染が確認された場合には汚染拡散防止計画を提出させるとともに、現場にて対策の履行状況を確認しました。	土壌汚染状況調査報告 4件 土壌汚染対策の完了報告 3件	実施	環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
221	農業の支援・育成	安全安心な農作物を提供するため、減農薬・減化学肥料に努める農業者への助成制度について、積極的に募集を行いました。		一部実施	産業振興課
222	生活排水等による水質汚濁防止の啓発	台所の生ごみや食用油、薬品類を排水溝に捨てないようにするなど、区民・事業者に対して、水質汚濁を防止するための啓発を行っています。その一環として、都水道局と連携して啓発用のポスターやチラシを作り、排水槽を持つ事業所を対象に、指導を行っています。		未実施	環境課
223	定期河川水質調査の実施	神田川、善福寺川、妙正寺川の区内3河川、5地点で年4回の水質調査を実施しました。調査結果は、神田川水系水質監視連絡協議会において、他区で行った結果とともに、分析しています。	生物化学的酵素要求量(神田川) 0.7mg/L	実施	環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
224	地下水(井戸水)総合汚染調査の実施	杉並区の地下水汚染の実態把握をするため、区内の定点観測井戸の水質検査を実施しました。	地下水調査年間実施数 31ヵ所	実施	生活衛生課 衛生試験所
225	水質汚濁防止のための区施設における取組みの推進	水質汚濁防止のため、区施設内における生ごみの分別排出を徹底するほか、清掃で使用する洗剤使用量の適正化を推進しました。また、区立小中学校の給食室に設置されたグリストラップについては、年4回定期清掃を行うとともに、食廃油は、福祉団体等へ引き継ぎ、バイオディーゼル、石鹸等への転換を進めました。		実施	経理課 営繕課 学務課
226	騒音や振動、悪臭防止の啓発と指導	騒音規制法等の規定に基づき、事業所や建設作業から発生する騒音や振動については、実態を正確に調査した上で、近隣への配慮や防止対策を記載した啓発冊子による啓発活動など必要な指導を行いました。	夜間騒音測定値(和田2丁目付近) 73デシベル	実施	環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
227	地下水の揚水規制の強化等	地下水の保全と地盤沈下等の被害を防ぐため、一定規模以上の地下水揚水施設を有する約 110 事業者等から、地下水揚水量の報告を受理しました。揚水量に大きな変動がなく、また、東京都が実施している地盤沈下の広域調査結果でも、ほとんど変動がないことを確認しました。	地盤沈下量(隆起) 0.0037m	実施	環境課
228	中小企業・団体等に対する支援	区内中小企業に対し、ばい煙、粉じん、臭気、騒音・振動、排水などによる公害の発生を防止するために必要な設備改善資金の融資あっせんを行いました。杉並区産業融資資金制度の「経営活性化融資資金」として実施しました。	経営活性化融資資金紹介 2件(環境関連)	実施	産業振興課
229	環境に配慮した公共溝渠の適正管理の推進	公共溝渠の排水機能を保全し、悪臭や蚊の発生の防止に努め、適正な維持管理を図りました。	公共溝渠維持補修率 100%	実施	杉並土木事務所

事業 番号	事業名	21 年度の取組み	成果目標等の現状	取組 状況	所管課
230	電磁波の最新 情報の収集と提 供	電磁波の人体への影響を心配する区 民が多いため、最新の情報を国 や WHO から収集し、問い合わせに対 応しました。今後は、広報紙や区公式 ホームページ等による積極的な情報提 供を検討していきます。		一部 実施	環境課

基本目標 自然環境が保全され、さまざまな生き物が生息できるまちをつくる

環境目標	21年度末現状	目標値	目標年度
接道部緑化率	23.03% (平成19年度)	25%	平成30年度
緑が豊かだと思ふ人の割合	83.7%	90%	平成25年度
区の緑被率	21.84% (平成19年度)	23.00%	平成30年度
みどりと水(河川等)のふれあいがよいと思ふ人の割合	69.0%	75%	平成25年度
区民農園年間利用者数	1,724人	1,700人	平成25年度

事業番号	事業名	21年度の実績	成果目標等の現状	取組状況	所管課
301	みどりのベルトの創出	みどりのベルトづくりを推進するため、高円寺エリアをモデル地区に指定しました。この指定により地元商店街との協定を締結し、資材提供を行いながら、民有地の接道部緑化を行いました。	みどりのベルトづくりモデル地区の指定 1地区(約62ha) 地元商店街との協定締結 2協定 資材提供による民有地の接道部緑化 5件	一部 実施	みどり公園課
302	道路・河川緑化の推進	道路の緑化を推進し、みどりでまちをつなげていくため、都市計画道路補助226号線の一部区間のバリアフリー整備にあわせて植樹を行いました。		実施	建設課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
303	樹木、樹林、生けがき等の保護	区内に残された貴重な樹木や、樹林、生けがきを区民共有の財産として保全していくために、所有者の同意を得て保護指定し、維持管理に要する経費の一部を助成するとともに、剪定枝や落ち葉の処分についても無料回収を行いました。	保護樹木 1,796本 保護樹林 49.4ha 保護生けがき 6,255㎡	実施	みどり公園課 環境課 清掃事務所
304	特別緑地保全地区の指定検討	都市緑地法に基づく特別緑地保全地区の指定を考えていますが、都市計画決定等の手続が伴うため、具体的な指定検討には至りませんでした。		未実施	みどり公園課
305	みどりのモデル地区の指定	みどりの育成を図るため、高円寺エリアを「みどりのベルトづくりモデル地区」に指定しました。この指定により地元商店街との協定を締結し、資材提供を行いながら、民有地の接道部緑化を行いました。	みどりのベルトづくりモデル地区の指定 1地区(約62ha) 地元商店街との協定締結 2協定 資材提供による民有地の接道部緑化 5件	実施	みどり公園課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
306	市民緑地の設置	一定規模の樹林地を保全するため、市民緑地契約を締結した樹林地について、維持管理を実施し、保全に努めました。	市民緑地(新規) なし 市民緑地(継続) 2カ所	一部実施	みどり公園課
307	緑化指導の充実	緑の減少を防ぐため、敷地面積に関わらず建築行為を行うときは、緑化基準に従い緑化計画の指導を行ないました。また、既存樹木を保全するために優遇措置をより明確にし、幅広くPRしました。	緑化計画書 461件 緑化計画概要書 1,075件 緑化完了確認 368件	実施	みどり公園課
308	生けがき等の緑化助成制度の充実	建物等の防火や安全性を高めるとともに、まとまったみどりのある潤い豊かなまちなみをつくるため、接道部の緑化を集中的に推進し、生けがき創設への助成や建物の屋上や壁を緑で覆うための助成を行ないました。	接道部緑化助成延長 485m 屋上・壁面緑化助成延長 1,213㎡	実施	みどり公園課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
309	貴重木保全協定の推進	区内の巨木・珍木・景観木などの貴重な樹木の所有者と区が協定を結び、区民共有の財産として、貴重木保全の必要経費の一部を助成し、緑の保護に努めました。	貴重木の保全 44本	実施	みどり公園課
310	みどりの協定の締結促進	民有のみどりの永続性を確保するため、新規の協定締結はありませんでしたが、「育成協定」「緑地協定」において協定の継続を行いました。	育成協定 継続1件 緑地協定 継続1件	一部 実施	みどり公園課
311	公共施設の接道部緑化	地域の防災性や景観の向上を図るため、学校を中心とした公共施設の接道部に生けがきやフェンス緑化等を進めました。	学校接道部緑化 2校(桃井第三小、馬橋小)	実施	みどり公園課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
312	みどりの基金の積立、運用	みどりの保全及び緑化の推進を図るため、基金の積立、運用を行いました。	寄付実績 33件(5,906,029円) 活用実績:屋上壁面緑化助成・公園整備等 11,098,047円	一部実施	みどり公園課
313	みどりの基本計画の見直し	都市緑地法の制度充実や平成19年度実施のみどりの実態調査結果を反映させるため、11年に策定(一部17年度改定)した「杉並区みどりの基本計画」の見直しを行いました。外部学識経験者等で構成する「検討委員会」、庁内検討組織「緑化推進連絡会(専門部会)」を運営し、改定計画案を策定しました。	杉並区みどりの基本計画検討委員会の開催 5回 緑化推進連絡会の開催 6回	一部実施	みどり公園課
314	地域公園の整備	(仮称)桃井中央公園(Aさんの庭)造成工事(第1期)を実施し、防災公園に必要な防火樹林帯を形成する樹木の植栽を行いました。また、広場には草の種子をまき草地広場の形成を図りました。	区立公園面積 55.8ha 区民ひとりあたりの地域公園面積 0.37㎡ 地域公園の整備状況 19.8ha(7園)	実施	みどり公園課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
315	身近な公園の整備	杉並区に残る貴重なケヤキの保全を図るため、坂の上のけやき公園を造成しました。また、みどりの少ない地域でありながら、既存樹木が多く残る(仮称)高円寺北一丁目公園、(仮称)和田一丁目公園の用地を取得しました。	区民ひとりあたりの身近な公園面積 0.66㎡ 身近な公園の整備状況 36.0ha(304園) 花の名所づくり 7箇所 コース整備 12コース 公園のリフレッシュ 20園	実施	みどり公園課
316	都立公園の整備推進	平成21年3月に有識者で構成する研究会より提言のあった「都市計画高井戸公園・周辺まちづくりグランドデザイン」の考え方について、議会、大規模地権者、東京都、地域のまちづくり団体などに説明を行いました。NHKと協議し、遊び場102番となっている富士見ヶ丘旧運動場の使用貸借に関する協定を更新しました。		実施	都市計画課
317	大規模企業グラウンドの保全	5,000㎡以上の土地の開発行為について平成21年10月施行の杉並区まちづくり条例の大規模開発事業の手続きの対象とするとともに、企業グラウンドの保全策の検討に必要な資料の収集を行いました。		一部実施	都市計画課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
318	生産緑地等の維持、拡充による農地の保全、活用	農地の生産緑地地区指定を進めるとともに、生産緑地の買取りの申出については、公園・緑地等への転用が可能か検討しました。	生産緑地面積 38ha	実施	都市計画課
319	都市農業の支援・育成	先進的な営農活動を支援するため、企業の農業経営者に対して助成しました。また、区内農業を広くPRするため、区立学校の給食へ区内産野菜を提供する「地元野菜デー」を実施しました。	農地面積 51.16ha 企業の農業経営助成数 6団体 地元野菜デー実施校 小学校21校、中学校13校、養護学校1校	実施	産業振興課
320	雨水流出抑制対策の推進	総合治水対策の推進を図るため、公共施設に雨水浸透施設を設置するとともに、個人・集合住宅を含む民間施設に対しても設置を指導しました。このことにより、地下水を涵養し湧水を回復させ、都市化によって失われつつある水環境を保全しました。	透水性舗装の整備面積 11,985 m ² (累計)85,183.61 m ²	実施	建設課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
321	エコスクールの推進	区立学校の緑化・エコスクール改修等を計画的に進め、環境に配慮した学校運営、及び学校を核として家庭・地域を含めた環境教育の充実を図るため、校庭緑地化3校、校舎屋上緑化(増設)1校、校舎壁面緑化3校、エコスクール改修12校を実施しました。	校庭緑地化面積 21,498.6 m ² 校舎屋上緑化面積 10,604.1 m ²	実施	教育委員会庶務課
322	生物多様性に配慮した公園づくり	(仮称)阿佐谷北公園(Aさんの庭)の造成工事では、それまで民家の庭として手入れされていた池、山野草、バラ、樹木等をそのまま活かした公園づくりを行いました。また、和田公園拡張整備、丘の上のけやき公園では既存樹木を残すとともに、あらたに多種多様な樹木の植栽を行いました。		実施	みどり公園課
323	水辺環境の整備	検討懇談会からの提言や区民意見を参考にしながら検討を進め善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業基本方針を策定しました。また、善福寺川で見られる鳥の生息状況を把握するため、区民参加による水鳥一斉調査や事業の周知と区民意見を把握するため、シンポジウムを開催しました。	みどりと水(河川等)とのふれあいがよいと思う人の割合 69%	実施	建設課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
324	生き物生息場所の保全、創出	杉並区の貴重な植物等を保全・創出するため、池や草地などを公共施設等の敷地の一角に設置し、貴重種の生育場所を設けました。	生き物生息場所の保全・創出箇所 16ヵ所	実施	みどり公園課
325	区民による自然環境調査の実施	自然環境調査の実施年ではないため調査は行いませんでしたが、身近な区内の自然環境に関心を深めてもらうため、動植物の身近な話題を掲載した情報誌「すぎなみの街と自然」を「身の周りの自然調査員」に配布しました。	「すぎなみの街と自然」年間発行回数 4回	実施	環境都市推進課
326	動植物生息状況調査等の実施	動植物の生息状況等の調査年ではないため、実施していません。	動植物生息状況調査報告書発行 5年ごとに発行	未実施	環境都市推進課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
327	水とみどりに親しめる場の整備	(仮称)阿佐谷北公園(Aさんの庭)の造成工事では、それまで民家の庭にあった池をそのまま活かした公園づくりを行いました。また、その他の公園整備でも利用者が四季折々の花を楽しめるような樹木の植栽を行いました。	親水施設のある公園の数 10園	実施	みどり公園課
328	体験型農園の整備	農業者が運営しながら、区民が積極的に農作業を行う「体験型農園」に対し、支援を行いました。	体験型農園整備 1園(100区画保有)	実施	産業振興課
329	区民農園の運営	区民が農作業を通じて農業に対する理解を深めるとともに、都市の緑地として保全していくため、引き続き区民農園を運営しました。	区民農園面積 2.60ha 区民農園整備 13園、1,724区画	実施	産業振興課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
330	みどりのボランティア活動への支援	みどりのボランティア活動の輪を広げるため、登録者の募集や活動内容のPRを行いました。また、ボランティア同士の情報交換や交流を深めるため、定例会・全体会を開催しました。	みどりのボランティア数 915人 「みどりのボランティア杉並」登録者数 43名 ボランティアニュースの発行 12回 全体会等の開催 5回	実施	みどり公園課
331	農業ボランティアの支援	高齢化等による担い手不足の農家を援助する「農業ボランティア」の活動を引き続き支援しました。	農業ボランティア活動の従事者 39名	実施	産業振興課
332	緑化、自然環境の知識の普及、啓発	みどりに関する知識の普及啓発をより一層充実させるため、「みどりの新聞」の発行や緑化副読本の配布、みどりのイベント、落ち葉感謝祭、みどりの講座を実施しました。	「みどりの新聞」の発行 4回、70,000部 緑化副読本の配布 3,800部 みどりのイベント・落ち葉感謝祭の実施 各1回 みどりの講座の開催 4回	実施	みどり公園課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
333	みどりの相談所等緑化相談の充実	みどりの育て方などに対する区民の問合せに答えるため、みどりの相談所(塚山公園内)を活用しました。しかし、相談所を活用しながら、みどりのボランティア活動の拠点とするまでには至りませんでした。	相談件数 353件	一部実施	みどり公園課
334	ふれあい農業体験の充実	区民と農業者が交流し、相互理解を深めるため、区内農地の見学や野菜等の収穫を行う「ふれあい農業体験」事業を実施しました。	ふれあい農業体験参加者数 21組 54名	実施	産業振興課
335	体験学習の拡充	自然や農業の大切さを理解するため、小学校では生活科・理科・総合的な学習の時間、宿泊を伴う学校行事等において、中学校では理科・技術・家庭・総合的な学習の時間、宿泊を伴う学校行事等において、自然体験活動や農業体験学習を実施しました。		実施	済美教育センター

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
336	自然観察会などの開催	動植物の多様な生態を知り、自然環境に対する意識啓発や理解の場となるため、専門性を有する区内環境NPOに委託し、区民を対象とした自然観察会などを開催しました。	自然観察会の年間開催回数 2回 自然観察会年間参加者数 99人	実施	環境都市推進課

基本目標 魅力ある快適なまちなみをつくる

環境目標	21年度末現状	目標値	目標年度
吸殻の散乱状況(中杉通り・高南通り)	183本	50本	平成25年度
杉並・わがまちクリーン大作戦年間参加者数	9,755人	12,000人	平成25年度
花咲かせ隊等登録団体数	157団体	155団体	平成25年度
町並みの美しさや落ち着きがよいと思う人の割合	74.9%	80%	平成25年度
買い物の便がよいと思う人の割合	84.3%	90%	平成25年度

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
401	道路等の清掃の実施	清潔な道路環境を維持するため、区内50kmにおよぶ清掃対象路線と、区道等の6万個の雨水ますの適正管理を行いました。	道路年間清掃距離数 1,629km 雨水ます等清掃箇所数 37,060カ所	実施	杉並土木事務所
		誰もが気持ちよく利用できるよう区立公園および公衆便所の清掃を定期的に行いました。			みどり公園課
402	放置自転車対策の推進	駅周辺の放置自転車をなくすため、放置自転車の撤去とともに、警告札の貼付、放置防止クリーンキャンペーンなどの放置防止啓発活動を行いました。	撤去台数 46,059台 放置自転車数(一日平均) 1,754台 放置防止協力員 18駅 451名	実施	交通対策課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
403	ごみ・資源の排出の適正管理	カラス等によるごみ集積所の被害を防止するため、区民に対し、カラスネット、折りたたみ式ごみ収集ボックスの配布や黄色いごみ袋の普及や周知活動を行いました。	集積所カラス被害率 2.05% カラスネットの配布 2,690枚 ごみ収集ボックス 2,058個 黄色いゴミ袋配布 21,783冊	実施	清掃管理課 清掃事務所
404	区民・事業者との協働によるまちのクリーン化事業への取組みの推進	杉並区全域を清潔で快適なまちにするため、「杉並・わがまちクリーン大作戦」等を通じ、区内事業者、町会・自治会などと協働で、駅前や公園などの清掃を実施しました。また、個人や団体が気軽に参加できるよう、物品の支給など、区の支援を拡充しました。	杉並・わがまちクリーン大作戦年間参加者数 9,755名 杉並・わがまちクリーン大作戦年間参加団体数 151団体	実施	環境課
405	まちに調和した屋外広告物設置の啓発と取締りの実施	景観に配慮した美しいまちをつくるため、屋外広告物の設置者に対し、屋外広告物をまちに調和した美しいものにするよう啓発するとともに、違反広告物の撤去を引き続き行いました。	屋外広告物許可件数 311件 違反広告物の除去 29,047枚 違反広告物除去活動協力員 1,070人	実施	土木管理課 まちづくり推進課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
406	動物の適正飼養に関する啓発	公衆衛生や環境美化を推進し、動物の適正飼養に関する普及啓発を行うため、犬及び猫のマナープレートの作成・配布、犬のしつけ方教室を実施しました。動物愛護について理解を深め、人と動物が共生できる環境をつくるため、適正飼養の普及啓発冊子を作成し、配布しました。	犬のマナープレートの作成 1,200枚 猫のマナープレートの作成 200枚 犬のしつけ方教室 1回/年24人 適正飼養の普及啓発冊子 8,000冊	実施	生活衛生課
407	カラス・ねずみ・蜂類の駆除及び相談業務の充実	カラスやスズメバチ等の巣の迅速な撤去や家屋に侵入するねずみへの対処方法をPRするなど、衛生害虫等に関する課題を解決し、区民が安心して快適に暮らすことができるようにしました。	カラス対応件数 355件(うち、巣の撤去及び落下ヒナの捕獲164件) スズメバチ等の巣の駆除相談 853件(うち、巣の駆除427件) ねずみ駆除相談件数 597件(うち、殺そ剤の配付309件)	実施	環境課
408	管理が不良な空き地等への是正指導	雑草が繁茂した空き地等の所有者に対し、文書催告などで適切な管理を指導し、区民が安心して快適に暮らせる生活環境の維持を図りました。	空き地等の相談件数 229件(うち、文書指導158件)	実施	環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
409	路上喫煙対策の強化、徹底	区民が安全で快適に暮らすことができる地域社会を創造していくため、路上禁煙地区内での路上喫煙行為に対する過料徴収や区内全域での歩きタバコ・吸い殻のポイ捨て行為に対して、継続的かつ効果的な指導・啓発活動を行い、喫煙マナーの徹底を図りました。	ポイ捨て吸殻本数(高南通り・中杉通り) 183本 路上喫煙過料徴収件数 363件 歩行喫煙指導件数 1,849件 過料徴収開始(平成21年10月)以降の件数	実施	環境課
410	景観まちづくりの推進	区民の景観に対する意識を高め、自主的に景観づくりに取り組む風土を醸成するため、平成21年4月に景観行政団体となり、景観法に基づく届出による指導を開始するとともに景観条例に基づき杉並区景観計画、景観形成指針を策定しました。	景観週間の参加者数 1,490人 杉並景観録第15号の発行 8,000部 杉並区のまちを美しいと思う人の割合 74.9%	実施	まちづくり推進課
411	駅前広場等周辺の景観整備	駅周辺の景観を魅力あるものとし、地域のシンボル空間としての充実を図るため、高円寺駅北口駅前広場整備を完了し、南口駅前広場整備に着手しました。また、永福町駅南北自由通路のバリアフリー化や荻窪駅北口駅前広場整備計画にあわせて、修景整備計画(バス停の上屋設置、植栽等)を策定しました。	駅周辺整備ヵ所数(累計) 3ヵ所(久我山駅、下井草駅、西永福駅)	実施	まちづくり推進課 建設課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
412	魅力ある歩行者優先の道づくり	商店街カラー舗装化整備については、地元商店街の要望を踏まえ、久我山南銀座会と商店街振興組合久我山商店会(久我山南第一工区)の整備を実施しました。まちの景観向上や安全で快適な歩行空間を確保するため、特別区道第2101-1号線(永福町駅北口商店会通り)の電線共同溝設置工事に着手しました。	商店街カラー舗装化整備延長(累計) 3,928m 電線類地中化整備道路延長(累計) 330m	実施	建設課
413	水路敷(水のみち)の整備	20年度実施した現況調査結果をもとに、雨水流出機能を考慮した整備手法や基本事項の検討を行い、今後の課題について整理しました。		実施	建設課
414	魅力ある商店街づくり	区民の交流の場として、安全・安心で魅力ある商店街づくりを進めるため、防犯カメラの設置及び維持管理助成を行いました。	防犯カメラの設置助成 2団体 防犯カメラ維持管理助成 9団体	実施	産業振興課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
415	街路灯の整備	商店街における環境への負荷に配慮し、かつ美観の向上を図るため、装飾灯のLED化を助成しました。また、一般区道については、モデル路線を指定し街路灯のLED化を進めるために、明るさや光の広がり方を確認するとともに、CO2の削減量等、省エネルギー効果を検証していきます。	装飾灯のLED化助成 4団体 LED街路灯の設置 34基	実施	産業振興課 杉並土木事務所
416	花咲かせ隊等による公園花壇等の管理の推進	身近な公園の花壇等は、区民が土やみどりに触れることができる貴重な場であり、活動を通じて地域コミュニティの活性化にもつながるため、花咲かせ隊等、地域団体の育成や支援を行っています。	花咲かせ隊 120団体 公園育て組 37団体	実施	みどり公園課
417	公共建築物による景観整備	校舎改築等公共建築物の建設にあたっては、魅力ある景観づくりに貢献し、先導的な役割を果たすよう配慮しました。また、PFI手法による避難誘導街区案内板の整備を進めるとともに、統一したデザインで整備を進めてきた杉並のまちの案内地図サイン、施設への誘導サインなどの公共サインのメンテナンスを行いました。	避難誘導街区案内板設置数 121基 住居表示案内掲示板設置数 11基 誘導サイン設置数 95基 地図サイン設置数 16基	実施	営繕課 区民課 教育改革推進課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
418	歴史的建造物等を活用したまちづくり	歴史的・文化的資源の保護・保存と、保護思想を普及するため、3件の文化財を指定し、国の文化財として3件の建造物を登録しました。		実施	社会教育スポーツ課
419	史跡めぐりや郷土芸能等を活用したまちづくり	歴史的・文化的資源を守り、魅力的なまちづくりを推進するため、区民団体等と協力しながら、史跡めぐり、郷土芸能大会などを実施しました。		実施	社会教育スポーツ課

基本目標 区民、事業者、区がともに環境を考え、行動するまちをつくる

環境目標	21年度末現状	目標値	目標年度
清掃に関する意見交換会参加者数	437人	1,000人	平成25年度
環境基本計画の目標達成率	98.18%	100%	平成25年度
生活環境全般をよいと思う人の割合	91.9%	95%	平成25年度

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
501	すぎなみ環境情報館の充実	環境に対する区民の理解と関心を深めるとともに、環境団体の活動を支援していくため、環境配慮行動の発信拠点となるよう様々な分野の講座やイベントを開催しました。	講座・イベント年間実施回数、参加者数 52回、955人 環境情報館ホームページ年間アクセス数 46,509件	実施	環境都市推進課
502	環境学習教室の開催	環境に関するさまざまな課題を学ぶ機会を提供するため、豊富なノウハウのある区内NPOとの協働により親子環境教室を開催しました。	親子環境教室年間開催回数、参加者数 4回、139人	実施	環境都市推進課
503	清掃車(カッター)の出前学習の実施	小学校や保育園等に職員を派遣し、中身が見える清掃車(カッター)を使用しながら、ごみの減量とリサイクルの必要性、ごみや資源の分別の体験など、子供の頃から環境に対する意識を高めました。	出前環境学習年間実施回数 13回 清掃車出前学習年間実施回数 22回	実施	杉並清掃事務所

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
504	環境教育の充実	<p>ごみ・資源、自然・生命、エネルギーなどについて、区立小・中学校の全校で環境教育に取り組みました。</p> <p>CO2削減アクション月間では、特に小学校4年生において、全校でチェックシート形式の省エネルギープログラムに取り組み、キッズISOと連続性のある体験的な学習を推進しました。</p>		実施	済美教育センター
505	キッズISOへの取組みの支援	<p>今年度は、キッズISO「入門編」に小学5年生が、「初級編」に小学6年生が取り組みました。取組児童数が目標値(3,300人)より大幅減となったのは、小学4年生が東京都事業「CO2削減アクションプラン」の省エネ活動に取り組むこととなったためです。</p>	<p>キッズISO「初級編」参加者数 2,348人</p> <p>キッズISO「入門編」参加者数 438人</p>	実施	済美教育センター
506	環境清掃審議会の運営	<p>区民の様々な意見や要望、学識経験者の専門知識などを環境行政に反映させるため、環境清掃審議会を開催しました。併せて、専門部会を設け、環境基本計画に関する審議を重ね、計画の方向性について、区長に答申しました。</p>	<p>環境基本計画の目標達成率 98.2%</p> <p>環境基本計画成果目標達成率 41.30%</p>	実施	環境課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
507	表彰制度による区民、事業者への啓発	区民や事業者による環境配慮行動の輪を広げていくため、マイバッグ運動や省エネルギーへの取組みなど特色ある環境配慮行動について「すぎなみ環境賞」として募集・表彰し、その内容を広報紙や区公式ホームページで広く紹介しました。	実績報告パンフレット配布枚数 3,000枚	実施	環境都市推進課
508	区役所の省エネルギー行動の実践	区役所におけるエネルギー管理の適正化と環境配慮行動を推進するため、新たなエネルギー管理指針となる「環境・省エネ対策実施プラン」を平成22年2月に策定し、平成22年度からの実施に向けた準備を進めました。	二酸化炭素排出量(平成19年度) 176.6万t-CO2	実施	環境都市推進課
509	環境博覧会の開催	区民、事業者、区がともに環境を考え、環境配慮行動を推進するため、区民の自主的な取組みによる環境博覧会を開催し、環境への取組みや活動の成果を発表しました。	来場者数(10月17・18日) 18,070人 出展・協力団体数 110団体	実施	環境都市推進課

事業番号	事業名	21年度の取組み	成果目標等の現状	取組状況	所管課
510	環境団体連絡会の支援	環境団体相互の理解と協力を深め、地域活動の活性化と連携を図るため、すぎなみ環境情報館を拠点として活動する環境団体に対して、施設の優先利用や情報交換の場である「環境団体連絡会」への情報提供などを行いました。	「環境団体連絡会」年間開催回数 4回	実施	環境都市推進課
511	NPO等の活動の推進	NPOが活動しやすい環境を整えるため、NPO支援基金による活動資金助成や、NPO支援センター等の活動拠点の提供を行い、新たに環境分野で活躍するNPO団体等の育成を支援しました。	環境分野区内NPO法人 87団体 NPO支援基金助成(環境分野) 6団体	実施	地域課
512	情報誌「すぎなみの街と自然」の発行	杉並のまちや自然について区民が理解と関心を深めていけるよう、季節に応じたさまざまな動植物の情報を掲載した「すぎなみの街と自然」を発行し、広く区民に提供しました。	「すぎなみの街と自然」年間発行回数 4回	実施	環境都市推進課

事業 番号	事業名	21 年度の取組み	成果目標等の現状	取組 状況	所管課
513	省エネナビやワットアワーメーターの貸出し	家庭における省エネルギーへの取組みの促進を図るため、「省エネナビ」や「ワットアワーメーター」の無料貸出しを行いました。	省エネナビやワットアワーメーターの年間貸出件数 30 件	実施	環境都市推進課